

あきの里

障がい者 居宅介護・重度訪問介護 地域生活支援事業

特定非営利活動法人 あきの里

〒509-7321 岐阜県中津川市阿木1866

TEL/FAX (0573) 63-3933

E-mail mail@akinosato.org

ホームページ <http://akinosato.org>

どんな障がいがあっても 生き方の選択が大切にされ

自分らしく生きたい

そんな願いを語り合い そしてつむぐ

支え合い 共に生きる ところ



吊るし雛は 山あいの里に 春を告げる…

♪
あかりをつけましょ
ぼんぼりに…
♪

日ごと白い峰々のベールが薄らぐ頃
阿木は吊るし雛に華やぎ、春の到来を
知るのです。

福祉ハウスの玄関に一歩足を踏み入
れると、生活者の温もりが少しずつ感
じられるようになってきました。

開所してから、多くの戸惑いと混乱
を経験しましたが、日々の生活を豊か
なものにしたいと取り組んできた実践
の積み重ねは、それらを少しずつ乗り
越えていくに十分たくましい力となり、
自信に繋がってきていることを実感し
ています。

平和が脅かされることなく、穏やか
なうちに過ごせる社会であるよう、小
さきものの命をしっかりと見つめ、そし
て、守っていく地域の一員として、
日々の実践を丁寧に行っていくあきの
里でありたいと思います。(T)

2018年 あきの里 今年の抱負



来年は、
 笑顔で迎える
 笑顔で迎える
 笑顔で迎える



加藤さん。おはようございます。
 二階さんの所へ挨拶いたします。
 今年も、お世話になります。

今年も、お世話になります。
 笑顔で迎える
 笑顔で迎える
 笑顔で迎える



萌

元気な一年
 笑顔な一年
 野菜

元気な一年
 笑顔な一年
 野菜

元気な一年
 笑顔な一年
 野菜

元気な一年
 笑顔な一年
 野菜

この世に生れ、七十六年
 身障者となり、親にすまな
 いと思いつつ、年末に佳子新し
 い年をむかえ、あきの里と共
 にかんばります。

石原武

あきの里で
 元気に明るく
 生活ができれば、
 館に向けて...
 "淳志"



職員紹介No.1

介護の道
ただ今、進行形

藤井 重夫

多くの皆様の温かいご支援を賜りながらスタートした「あきの里」にて、重度障がい者介護・支援をさせて頂いておられますことに、深く感謝申し上げます。

中卒後ものづくりの現場で55年間働かせて頂きました。

不思議な縁に導かれて、「あきの里」を知ることとなり、福祉ハウスの開所と共に、介護の世界で働くことになりました。

早や半年以上が経過し、少しずつですが、私自身も成長しています。学習の機会の度に、全てのの人に基本的人権があり、尊厳を損なわないよ



うに、障がいは個性ととらえて対応することを学んでいます。利用者さんからも満面の笑顔を学びました。初心を忘れず謙虚に真心こめて、今後も介護・支援をさせて頂きます。



介護・支援中の藤井さん



木 阿の食彩
シリーズ①

石原 武

どこの地域にも伝承行事や、それに伴い素朴でおいしい料理がありますね。

年の始めは雑煮で決まり、二日には我が家では自然薯をいただきます。お鏡開きが済めば、左義長と続きます。

左義長とは「どんど焼き」で門松、しめ飾りなどを集めて焼き、お餅をその火で焼いて食べ、無病息災を願う行事です。

二月の節分には、鬼が玄関から入らないようヒイラギに鰯を刺しそれを飾り、さらに食べ楽しんでるものです。最も今では玄関がサッシに変わり、どうしようもありませんね・・。

次回はどんな行事が登場するでしょう。



私も応援団

保母美枝子



福祉ハウス「あきの里」がスタートして早や、九ヶ月が経ちました。

ようやく、先日、見学させていただきました。たっぷりの陽当たり、見晴らしも最高！、木の温もりも体感しました。

「あきの里」には、生活している人もいれば、通所利用する人もいます。時には天気の良い日には、図書館や散歩など外出して、充実した時間を過ごされています。

阿木・社協が実施している「お達者サロン」の行事風景です。12月は阿木高校の生徒さんが創作した「健康カルタ」で、一緒に楽しみました。



保母さん

人は障がいの有無にかかわらず、皆、人として尊ばれ、平等で豊かな暮らしが保障されるはずなのに、現実はまだまだ厳しく大変です。

阿木にこのような環境が整い、本当に心強く思います。私もできる限り応援します。



本多さん

おじゃまします

本多 敬穂



久須田に障がい者のための施設「あきの里」がオープンしたことは、開所のお知らせによって知りました。お邪魔したところ、とても広くて綺麗な集会室があり、座談会やゲーム、そして運動も出来るような広さに驚きました。

このスペースをどのように活用していくのが、今後の「鍵（カギ）」になるだろうと感じました。

「あきの里」の集会室も地域の人たちとの交流の場となり、みんなの笑い声が聞こえる日が来ることを願っています。

大切なもの 芋ほりの



いつも明るく元気で病気をしたこと
がない母が、血液のガンになった。

大病を患った母だが、悲観的になる
ことなく「娘や息子ではなく、私の方
でよかった」と笑顔で優しく言った。

八十八歳になる祖母は、老いから出
来ないことが多くなる日々であるが、
こう語る。「孫にお下の世話をしても
らうとは思わなかった。そんな自分の
衰えが悲しい。でも、私が出来ないこ
とを家族のみんなが助けてくれるし、
支えてくれる。だから毎日楽しく過ご
せる、ありがとう。」

物事には様々な見方や捉え方があり
同じことでも、考え方や、受け取り方



によって、不幸なことでも幸福なことへ
と180度変えることができる。
毎日の様々な出来事を、悲しむとか嘆
くとか、愚痴るのではなく、感謝し笑顔
で幸福な毎日を送っていきたくいと家族の
生き方に教えられた。(K)

あきの里の 行事紹介

あきの里では毎月、行事を行っています。七夕、お
月見等、収穫祭では芋ほりと五平餅を作って楽しみ
ます。写真はクリスマス行事、サンタクロースは渡邊
理事長、この日はボンティアの方(3名)の腹話術や
手品もあり総勢19名で楽しいひと時を過ごしました。



— 阿木のお雛さま — (表紙参照)

お雛様について、江戸末期からこの地域に根付いている風習を
お話ししましょう。

それは今も受け継がれてきているのですが・・・

阿木に嫁いで最初の女の子が生まれると、実家から豪華なお雛
様(昔は土雛だった)が届き、毎年その時期になると、ご近所同
士お披露目をします。迎えた家では、からすみ、つぼ汁でおもて
なしです。

さて、近年阿木の吊るし雛が評判を呼び、県内外
かの評価も高く、今年はなんと！名古屋城の本丸
で特別展を開催するまでになりました。



シリーズ①

会費・寄付・物品、ボランティアありがとうございました

多くの方からあきの里にご厚意、ご支援をいただき心よりお礼を申し上げます。勝手ながら、順不同、敬称は略させていただきます、また職員と理事の氏名は省かせて頂きました。(29年4月1日～12月28日分まで)

■ 賛助会費を寄せて頂きました

浅野信一 アニーホール かね大建設・平井茂 小塚善三 シーズン美容室 高橋七一 田中秀和
 安藤正典 安藤善康 安藤由紀子 安藤隆示 伊藤良正・のぶ子 加藤みゆき 加藤エリ 加藤庄一
 笠原正二 丸山明美 岩山泰平 吉村義久 吉村鏡子 金子義春 桂川洋策 原美智夫 溝端鈴子
 高島恵以子 今井恭一郎 佐藤いなみ 佐藤弘之 三戸律子 三枝豊明 三宅郁郎 三宅誠 山田春枝
 市川彰 酒井重幸 小加部哲士 小栗澄子 小倉恵美子 小島史靖 松田信之 織田則敏 新井美子
 水野由美子 西尾昇 西尾里美 青山咲子 石田政代 川淵和彦 大野芳実 鷹見信義 鷹見和明
 竹中泰 中垣佳也 中垣佑弥 中神鎰郎 仲矢マキ子 町野良弘 塚本知之 田口修 田中勲 平田省
 渡辺つや 渡辺和義 藤井八千代 藤沢文雄 南雲光代 梅村薫 樋口欣也 樋田富美子 北沢昭夫
 本多邦明 木股恵子 木村順子 柳河瀬明 林あき子 林富代子 鈴木俊子 萬嶽寺・皮地昇雲
 稲川好子 横水晃 菊山功嗣 佐々木泰信 三宅紀美代 市岡能婦 市瀬和利 保母美枝子
 西尾春美 鷹見園芸 鷹見憲三 竹沢道子 長谷部幸博 渡部万理 本多悦子 鈴木富子 井澤義雅
 菓舗ひとつばたご 熊谷和美 根尾定紀 小栗未来・廉 渡邊寿・研心 藤井賢治・博美 日下部吉彦
 馬場和幸・めぐみ 片桐トミ子 糸藤隆司 長嶋まち子 鈴木光代 堀真理子 鈴木祥子・大道
 堀喜久男 西尾信元 岡野京美 城戸恵美子 匿名希望1名



■ 寄付金を寄せて頂きました

浅野信一 アニーホール シーズン美容室 高橋七一 田中秀和 安藤隆示 加藤庄一 酒井重幸
 平田省 笠原正二 岩山泰平 吉村義久 吉村鏡子 原美智夫 根尾定紀 佐藤弘之 山田春枝
 小倉恵美子 小島史靖 織田則敏 新井美子 西尾昇 川淵和彦 大野芳実 竹中泰 町野良弘
 中垣佳也 塚本知之 渡辺つや 藤井八千代 日下部吉彦 梅村薫 樋口欣也 木股恵子
 保母美枝子 菊山功嗣 佐々木泰信 城戸恵子 神谷正子 星野俊一 本多悦子 鈴木千歳
 安藤正典 丸山明美 近藤愛子 金子義春 桂川洋策 三宅郁郎 篠原歯科医院 堀真理子
 小加部哲士 小栗澄子 長谷川暢之 本多邦明 林富代子 萬嶽寺・皮地昇雲 西尾年正 渡辺浩二
 市川伸三 本田敬穂 安田恭造 安藤公一 高橋秀志 高島恵以子 森重夫 井澤義雅 可知常昭
 菓舗ひとつばたご 熊谷和美 小栗未来・廉 渡邊寿・研心 松田信之 田中勲 安藤善康 成瀬全紀
 丸山弘昭 恵那研究所相談室 古林恭江 三宅政秀 市川忠三 市之瀬勉 勝野久子 片桐トミ子
 手嶋秀昭 西尾幸雄 中神鎰郎 三枝豊明 木村順子 小森幸子 小池絹代 大野悟 高木輝夫
 中島とし子歌謡教室・ささりんどうの会 藤井賢治・博美 馬場和幸・めぐみ 成瀬敏計・文子

■ 物品の寄付のご協力を頂きました

多くの方々からこれまで以上に物品での寄付を頂きました。大変ありがとうございました。ご芳名は省かせて頂きます、何とぞご了承頂きますようお願い致します。

■ お祝いを頂きました

小林糸子 古林寛子 齊本智恵子 小木曾敏子

■ ボランティアに参加してご協力頂きました

西尾年正、成瀬敏計 成瀬文子 天野速水、天野やち代
 石原幸治 伊藤昇 高田明善 河野清

- あきの里の事業に賛同して頂ける方のご支援をお願い致します。私たちは認定NPO法人を目指しています。認定をいただくと、法人への寄付者は税制上の優遇処置を受けることができます。
- ゆうちょ銀行の「振込取扱票」を同封しています。
- **賛助会費 年会費 2000円 / 1口**
 (認定NPOの認可のため、できるだけ賛助会費と寄付金1000円と合わせて3000円になると幸いです)
- **寄付金の上限は特にありません**

通信3号であきの里のマスコットキャラクターを募集し、下記の可愛い作品の応募がありました。ありがとうございました。



作 小久保李香さん